

令和6年度

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

## 山梨県 甲府市

自治体名 : 山梨県甲府市  
担当課名 : スポーツ課  
電話番号 : 055-223-7325

本報告書は、スポーツ庁の「令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）」の一環として、山梨県（甲府市）が実施した「令和6年度地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業」の成果を取りまとめたものです。

# 1.自治体の基本情報

基本情報	
面積	212.47km <sup>2</sup>
人口	184,294 人 (R6.4.30現在)
公立中学校数	12校 (うち国立1校)
公立中学校生徒数	4,169人 (うち国立422人) (R6.5.1現在)
部活動数	164部活 (うち国立14部活)
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	検討委員会設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定に向けて準備中

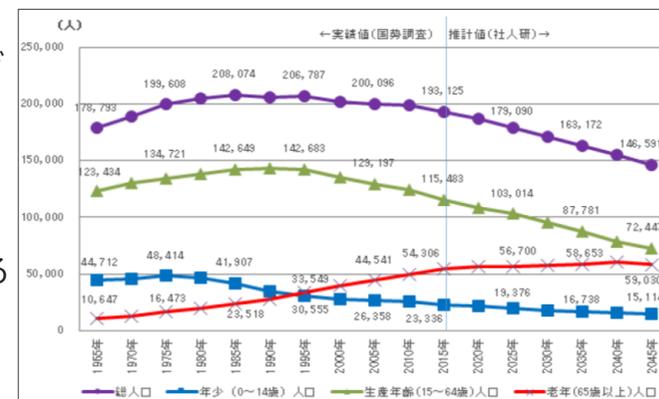
## 地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

### 【現状】

- 少子化の影響に伴い、学校の小規模化が進行しており、野球やサッカーなど一つの学校の部員数では、集団種目のチーム編成ができず、他校との合同チームで活動する部活や、部員数の減少による廃部や休部が発生する事態となっている。
- 市立中学校の生徒数は、令和6年度の3,747人に対し、5年後の令和11年度では3,584人へと約4.3%減少する見込みである。また、甲府市人口ビジョン※1では令和22年までの間に、年少人口が更に約17.7%減少すると推計している。
- 中学校部活動の地域移行の在り方について検討し、円滑な移行やより良い環境づくりに繋げることを目的とした「甲府市中学校部活動の地域移行に関する検討委員会」を令和4年4月に設置。
- まずは、休日の学校部活動から地域移行するとし、令和6年度に3種目をスタートさせた。

### 【課題】

- 教員の多忙化はもとより、専門外の部活動顧問を行うことが教員の精神的負担となっているほか、生徒にとっても専門的な指導を受けることができない状況にある。
- 令和5年度に実施したアンケート調査結果をみると教員の8割が兼職兼業の「申請はしない」と回答しており、教員による地域クラブ指導者の確保は期待できない状況にある。
- 本年度地域クラブ指導者に委嘱した者の中にも自身の仕事が忙しくなってしまう、辞退する指導者も発生していることから、より多くの指導者を確保する中で輪番とする等の体制整備が必要。

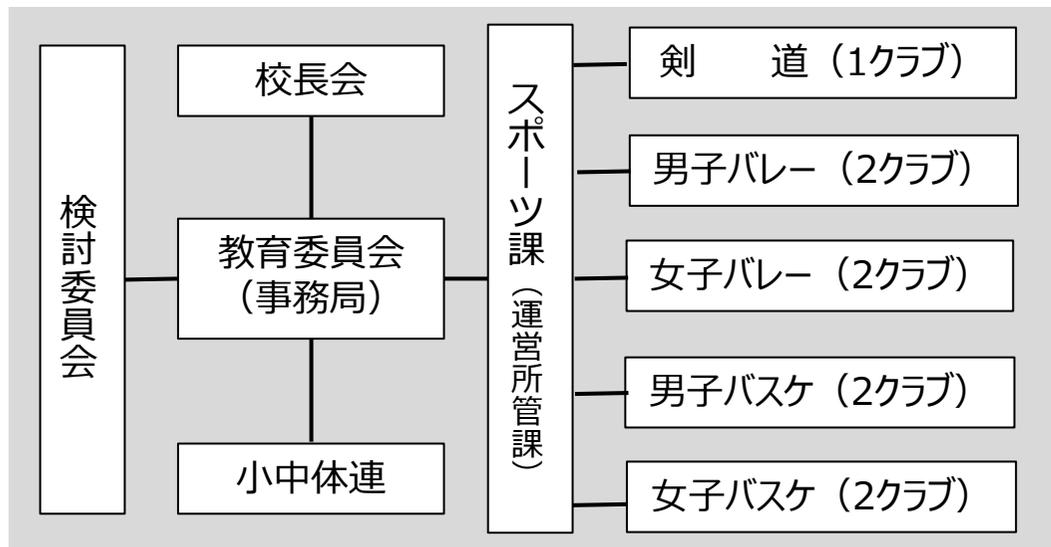


※1  
甲府市人口ビジョン【令和2(2020)年改訂版】概要版

## 2.実証内容と成果

### 運営体制・役割

#### ●運営体制図（市区町村における推進体制図）



#### ●行政組織内での役割分担

##### ◎教育委員会

- ・スポーツ課：地域クラブの運営を所管
- ・学校教育課：部活動地域移行を所管

##### ◎首長部局

- ・情報発信課：地域クラブ活動に係る情報発信の支援
- ・各部局：所管する施設の開放

### 年間の事業スケジュール

令和6年4月	剣道、バレー、バスケの地域移行決定 指導希望者の説明会の開催
令和6年5月	参加生徒の募集
令和6年6月	地域移行の種目代表者と打合せ
令和6年7月	第1回検討委員会開催 ・「地域クラブ活動」の実施種目 ・今後の予定
	指導者の委嘱・研修会の開催
令和6年8月	地域クラブ活動を開始
令和6年9月	生徒の参加意向調査 (対象：小学校6年生、中学校1.2年生)
令和6年12月	第2回検討委員会開催 ・令和6年度「地域クラブ活動」の概要 ・国と県の動向 ・令和7年度参加種目希望調査の結果 ・今後の予定
	「地域クラブ活動」に関わる教職員アンケート調査 (対象：中学校部活動顧問)
令和7年2月	地域クラブに関するアンケート調査 (地域クラブ参加者、保護者、指導者)
	第3回検討委員会開催 ・教職員アンケートの結果 ・令和7年度に向けた取り組み方針

## 2.実証内容と成果

### 地域スポーツクラブ活動の運営実績

#### ①全体に関すること

中学校数	15校（うち国立1校、私立3校）	実施した地域クラブ総数	8クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）	8クラブ（52部活）	
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）	0クラブ	
全体の指導者数	29人	全体の運営スタッフ数	5人

#### ②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 (学年別)	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費	大会参加方法
剣道クラブ	教育委員会	剣道	月 2回	9時～12時	1年生：18人 2年生：22人	8月24日～3月29日	西中	7人	5人	無	無
男子バレークラブ	教育委員会	バレー	月 2回	13時～16時	1年生：9人 2年生：14人	9月7日～3月29日	大里小	2人		無	無
女子バレー北クラブ	教育委員会	バレー	月 2回	13時～16時	1年生：14人 2年生：23人	9月7日～3月29日	千塚小	4人		無	無
女子バレー南クラブ	教育委員会	バレー	月 2回	13時半～16時半	1年生：13人 2年生：18人	9月7日～3月29日	城南中	3人		無	無
男子バスケットクラブ (2クラブ合同)	教育委員会	バスケ	月 2回	9時～12時	1年生：42人 2年生：37人	9月7日～3月29日	北西中	6人		無	無
女子バスケットクラブ (2クラブ合同)	教育委員会	バスケ	月 2回	9時～12時	1年生：52人 2年生：28人	9月7日～3月29日	上条中	7人		無	無

#### ③その他、体験会やイベント等の開催実績

- なし

## 2.実証内容と成果

### 主な取組例

#### ●甲府市地域クラブ 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	剣道 バレーボール バスケットボール
運営団体名	甲府市教育委員会（スポーツ課）
期間と日数	8月24日～3月29日 月2回程度
指導者の主な属性	スポ少指導者、兼職兼業教員 他
活動場所	甲府市立西中学校柔剣道場及び、 大里小学校体育館、他4校
主な移動手段	自転車、徒歩、車（送迎）
1人あたりの参加会費等（年額）	無
1人あたりの保険料	生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年（64歳以下） 指導者1人あたり：1,200円/年（65歳以上）

#### ●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



#### ●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

- 総括コーディネーター 1名  
役割：学校、小中体連等スポーツ団体との連絡調整、検討委員会の開催等
- 運営スタッフ（スポーツ課職員）5名  
役割：地域クラブの運営
- 種目代表者 3名  
役割：教育委員会と協議及び各種目指導者への情報共有 等
- 指導者 29名  
役割：地域クラブ参加生徒へ指導及び活動報告 等

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



スポーツ庁

### 取組内容

#### ●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

##### 取組事項

- ① 検討委員会を3回（6月、12月、2月）開催し、地域クラブ指導者の雇用形態、委嘱期間、業務、サービス等について意見を集約する中で指導者の取扱いについて検討を行った。
- ② スポーツ協会が管理する競技団体（以下「競技団体」という。）や学校等との連絡調整を行うため「総括コーディネーター」1名を配置（令和5年度～）
- ③ 地域クラブ活動の概要と教員の兼職兼業及び学校施設の利用と学校備品の利用等について、校長会・教頭会において依頼・説明を行った。
- ④ 教育委員会、参加生徒、保護者、指導者間の情報伝達や出欠の管理等の業務のICT活用を図るため、令和6年7月22日にサウンディング型市場調査を実施。
- ⑤ 活動中の事故等への対応を含む管理責任と賠償責任の主体の明確化を図るとともに傷害保険及び損害賠償保険の加入を義務化した。

##### 取組の成果

- ① 令和6年8月に「甲府市休日地域クラブ設置及び運用要綱」を制定。当該要綱をもって、指導者への説明会を実施し、制度を周知した。
- ② 総括コーディネーターが、学校との連絡調整窓口となり、地域クラブで使用する会場の確保を行った。また、県が主催する研修会等に参加し、他自治体との情報交換及び情報共有を行った。
- ③ 教員の兼職兼業による指導者確保及び学校施設・備品の利用について一定の理解を得ることができた。
- ④ 地域クラブの運営に必要な機能、SNSの脆弱性を理解したほか、運営業務におけるICT本格導入に向けた実証実験を提案してもらった。現在、当該アプリを活用した実証実験を実施中。
- ⑤ 地域クラブの管理責任及び賠償責任の主体は教育委員会、活動に参加する全ての生徒及び指導者をスポーツ安全保険に加入することをルール化。

##### コーディネーターの具体的な動きの実績

- 学校施設利用に係る日程・会場調整
- 競技団体等への地域クラブ活動の概要・制度説明
- 公式大会出場に係る小中体連（専門部）との協議
- 検討委員会の開催、指導希望者説明会の開催
- 校長会及び教頭会へ取組状況の報告

##### 今後の課題と対応方針

- 各種スポーツ団体等との連絡調整、指導者の確保・派遣、地域クラブ活動内容の周知等を円滑に行うため「（仮称）スポーツ協議会」の設置に向けた準備に着手する。
- 地域クラブ運営支援システムの実証実験の結果を取りまとめ、本格導入に向けた準備に着手する。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

**イ：指導者の質の保障・量の確保**

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保①

##### 取組事項

① 指導者人材の発掘：指導者確保に向けた競技団体との協議・相談を実施。

【競技団体】 剣道、バレーボール、バスケットボール

【協議内容】

- 「甲府市地域クラブ活動における指導者取扱要綱」で雇用形態等の概要を説明
  - 参加を希望する生徒の人数に応じて必要となる指導者数の確保（推薦）を依頼
  - 市内を4つのブロックに分けて実施することを基本とし、主な会場は市立の小中学校を使用することを説明
  - クラブ活動を実施するにあたり、必要となる備品及び消耗品の確認
  - その他、地域クラブ活動に対する意見や要望を聴取
- ② 安全・安心な活動の実施に関する取組：地域クラブ参加生徒が安全で安心な活動を行うために、天候等に関する警報や災害の発生、活動中の事故等、緊急時における「地域クラブ活動」の実施判断基準や対応に係わる基本的な考え方を整理した。
- ③ 地域クラブにおいて指導を希望する者を対象とした説明会を実施。
- ④ 地域クラブ指導者（委嘱者）を対象に指導者研修会を実施。

##### 取組の成果

- ① 各競技団体から指導者を推薦していただき、必要な指導者数を確保（委嘱）した。
- ② 「甲府市中学校地域クラブ活動危機管理マニュアル」令和6年7月に策定。  
地域クラブ活動中の事故等緊急時における判断基準など地域クラブ活動に係わる基本的な考え方について指導者へ周知。
- ③ 地域クラブで指導を希望する者24名の参加があった。詳細は、次ページ参照
- ④ 指導者30名の参加があった。詳細は、次ページ参照

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

**イ：指導者の質の保障・量の確保**

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保②

##### 指導者研修の内容

##### ③【甲府市中学校「地域クラブ活動」関係者説明会】

- ・対象：地域クラブで指導を希望する者
- ・目的：本市の地域クラブ活動の趣旨・目的について、理解してもらい指導者の確保に繋げる。
- ・内容：地域クラブで指導を希望する者を対象に説明会を実施した。

地域クラブ推進の背景（国・県ガイドラインの説明、）甲府市の地域クラブ活動の概要、学校部活動の実施状況、教員の兼職兼業 他

##### ④【甲府市中学校「地域クラブ活動」指導者研修会】

- ・対象：地域クラブ指導者
- ・目的：指導者の役割や心得について理解を深める。
- ・内容：地域クラブ指導者に対して指導者研修会を実施した。

JSPOが発行している「ケーススタディから考えるグッドコーチングWork book」を用い、プレーヤーのミスに対するコーチング、保護者との関係性の構築、フェアプレー、セクハラ等について説明を行った。

##### 指導者研修の参加実績

##### ③ 開催日：令和6年4月6日

参加数：24人（指導希望者）

内 訳：剣道1、バスケ10、バレー11、バドミントン1、リズム体操1

##### ④ 開催日：令和6年7月31日、8月1日、8日（3回）

参加数：30人（地域クラブ指導者）

内 訳：剣道7、バスケ12、バレー11

##### 受講者の声

「同じ地域の子供たちのために指導がしたい。」

⇒競技団体と協議し、同じ地区で継続した指導ができるように進める。

「学校と連携して地域クラブ指導者に生徒の情報を共有してほしい」

⇒個人情報に関係上注意が必要。健康管理上のことに関しては保護者から情報提供してもらう必要がある。

「大学との連携を進めてほしい」

⇒山梨大学、山梨学院大学等との連携を進める。

「平日の部活動と週末の練習との連携はどうするのか」

⇒必要に応じて地域クラブ指導者と顧問が連携し活動の充実を図る。

##### 今後の課題と対応方針

- 今後、地域クラブ指導者が増加することに伴い、指導者全員が参加できる研修会場の確保や開催時間の設定などが難しくなる。そのため、オンライン研修の開催を検討する。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
 イ：指導者の質の保障・量の確保  
**ウ：関係団体・分野との連携強化**  
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 ウ：関係団体・分野との連携強化

##### 取組事項

- スポーツ協会・競技団体・総合型地域スポーツクラブ・大学・企業との連携  
 検討委員会：令和8年度までに、全ての休日学校部活動を地域クラブに移行することを目指し、部活動の移行方法やクラブの運用方法を検討。  
 スポーツ協会・競技団体：競技団体と、「指導者確保」、「活動場所（実施会場）」、「活動に必要な備品」、「その他意見や要望」について協議。  
 総合型地域スポーツクラブ・大学・企業：未実施

##### 取組の成果

- 令和7年度に地域移行する予定の競技団体と協議を実施したことで地域クラブを実施するための課題等（表1）を聴取することができた。

##### 今後の課題と対応方針

- 競技団体と表1の課題解決に向けて、協議を行い地域クラブへの移行を推進する。
- スポーツ推進委員と連携し、運動部活動に所属していない生徒や運動が苦手な生徒に対し、運動の大切さや体を動かすことの楽しさを感じてもらえるスポーツ体験機会の場を創出する。
- 指導者確保等が困難になることが考えられるため、今後、指導総合型地域スポーツクラブ、大学、企業と連携を強化し、持続可能な地域クラブ運営体制を図る。

表1

課題等
① <u>会場（学校）コンディションに問題があるため、民間施設等を利用をしたい。</u>
② <u>参加者する生徒の技術レベルが異なる場合、レベルに応じた指導方法が確立できない。</u>
③ <u>参加生徒のレベルに合わせて、クラス分けをしてもらいたい。（競技力強化を目指したい）</u>
④ <u>地域クラブ参加人数・会場数に応じた指導者の確保ができない。</u>
⑤ <u>指導者がボール等の備品を管理・運搬することは困難。学校の備品を使わせてもらいたい。</u>
⑥ <u>多くの教員に指導者として参加していただきたい。</u>
⑦ <u>スポーツ少年団との合同練習を許可してもらいたい。（指導者の時間が限られるため）</u>
⑧ <u>スポーツ少年団のように保護者の支援（保護者会の設置）を検討してもらいたい。</u>
⑨ <u>学生指導者（大学生）の活用を検討して欲しい。</u>
⑩ <u>練習だけではなく子どもが試合に出場する機会（練習試合）を許可して欲しい。</u>
⑪ <u>関東大会や全国大会に出場する際、指導者の引率費用は市で負担してほしい。</u>

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
**エ：面的・広域的な取組**

オ：内容の充実  
カ：参加費用負担の支援等  
キ：学校施設の活用等  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 エ：面的・広域的な取組

##### 取組事項

- 中学校に通うすべての生徒が地域クラブに 参加できるように、市内4ブロックに分割するルールを定めた。【表1】
- 複数の市町村による広域的な取組は未実施。

##### 取組の成果

- 1会場あたりの参加者上限数を概ね40名としていることから、4ブロックでの設置には至らなかった。  
剣道（1クラブ）、男子バレー（1クラブ）、女子バレー（2クラブ）、男子バスケ（2クラブ）、女子バスケ（2クラブ）

##### 今後の課題と対応方針

- 令和8年度を目途にすべての休日運動部活動を地域クラブに移行するとしているが、参加する生徒数が定まらないため、引き続き、生徒の参加数等に応じて、柔軟に対応していく。
- 中核市として周辺市町と連携するなかで、生徒の受入れを検討する。

【表1】

#### 参加者数に応じ市内4つのブロックに編成

**A 地区**  
東中学校 北東中学校  
山梨大学附属中学校

**B 地区**  
西中学校 北中学校  
北西中学校

**C 地区**  
南中学校 南西中学校  
富竹中学校

**D 地区**  
城南中学校 上条中学校  
笛南中学校

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
エ：面的・広域的な取組

**オ：内容の充実**  
カ：参加費用負担の支援等  
キ：学校施設の活用等  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 オ：内容の充実①

##### 取組事項

##### ①『甲府市中学校「地域クラブ」予備調査』

目的：地域移行する種目を検討するにあたり、「地域クラブで参加したい活動」についてアンケート調査を実施した。

対象：小学6年生から中学2年生（3,715人）

調査期間：令和6年9月2日～6日

調査方法：グーグルフォームアンケート機能を利用したWEB調査

##### ②『地域クラブ活動に関するアンケート』

目的：令和6年度の地域クラブ活動に対する意見や要望についてアンケート調査を実施した。

対象：生徒292人、保護者292人、指導者28人

調査期間：令和7年2月3日～16日

調査方法：市公式HPのアンケート機能を利用したWEB調査

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
 イ：指導者の質の保障・量の確保  
 ウ：関係団体・分野との連携強化  
 エ：面的・広域的な取組

**オ：内容の充実**  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 オ：内容の充実②

##### 取組の成果

##### ①『甲府市中学校「地域クラブ」予備調査』

アンケートを実施したことで、地域クラブ活動で行いたい種目や参加希望者数を把握することができた。（表2参照）

##### 児童・生徒の声

- 楽しく、仲間と協力する地域クラブであってほしいです。
- 誰でも意見が言えるような雰囲気での地域クラブ活動であってほしい。
- 技術向上に繋がる練習をしてほしい。
- 大会に出場できる地域クラブ活動。
- 障害者の方も楽しめるような自由なクラブ活動がいいと思います。
- 知らない学校やあったことのない友達などと話す機会ができる地域クラブ活動。
- 普段かかわらないような人とも仲良くなれて、得意不得意関係なく楽しめる地域クラブ活動。
- 経験豊富な人に教わりたい。優しく、わかりやすく教えてほしい。
- まだやったことのないスポーツをできるような地域クラブ活動であってほしい。

（表2）地域クラブ活動に参加したい種目

バドミントン	299名	9.0%
バスケットボール	268名	8.1%
サッカー	213名	6.4%
バレーボール	184名	5.6%
吹奏楽	172名	5.2%
ソフトテニス	165名	5.0%
卓球	142名	4.3%
テニス	130名	3.9%
その他	127名	3.8%
野球・陸上	各118名	3.6%
剣道	81名	2.5%
ハンドボール	38名	1.1%
柔道	33名	1.0%
ソフトボール	18名	0.5%

##### 今後の課題と対応方針

- ① 今回のアンケート調査で地域移行していない種目について、競技団体と協議し、地域移行を進めていく。そのほか、アンケート調査で「その他」（ラグビー、ダンス、スケートボード等）を選択した子どもたちのニーズに応えるため、様々なスポーツが体験できるマルチスポーツクラブの設置も検討する。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
エ：面的・広域的な取組

**オ：内容の充実**  
カ：参加費用負担の支援等  
キ：学校施設の活用等  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 オ：内容の充実②

##### 取組の成果

#### ② 『地域クラブ活動に関するアンケート』

地域クラブ活動に参加する生徒、その保護者、指導者から様々な意見や要望を聞き取ることができた。

詳細は次ページを参照

##### 今後の課題と対応方針

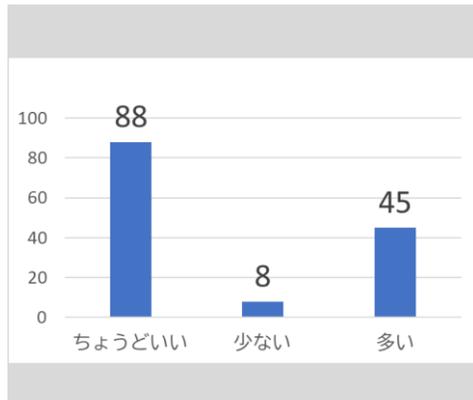
② 参加する生徒からは、「基礎練習ばかりで物足りない」、「ゲーム形式の練習がしたい」、「練習会場が遠く親が送迎しないと参加できない」など改善要望が寄せられた。

今後は、これらの課題に対し解決を図りながら、ニーズに応じた地域クラブ活動を目指す。

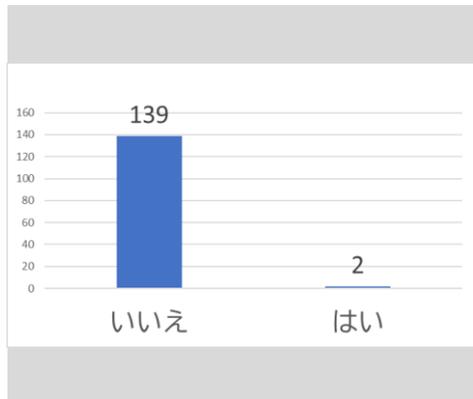
### アンケート結果・参加者の声

#### ●アンケート結果（参加生徒あて）※速報値

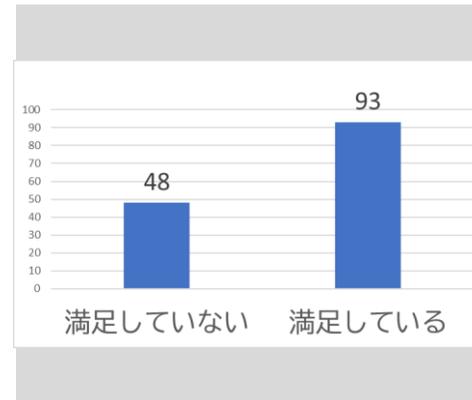
Q.あなたは月2回の練習回数についてどう思いますか？



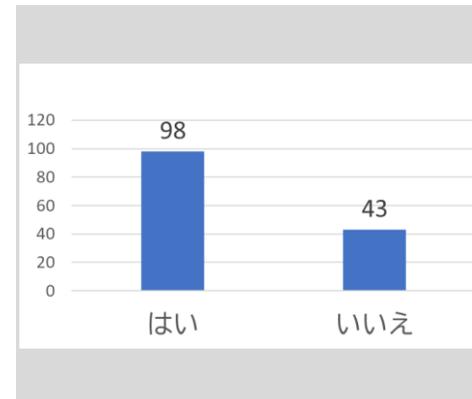
Q.連絡アプリの「チーム連絡」機能を利用して不便に感じたことはありますか？



Q.あなたが参加している地域クラブの練習内容について満足していますか？



Q.令和7年度も引き続き地域クラブに参加したいですか？



甲府市地域クラブ活動に関するアンケート（実施期間：令和7年2月3日～16日）の結果抜粋

#### ●参加生徒の声

##### 会場について

- ・徒歩や自転車で通える会場にしてほしい。
- ・月ごとに会場を変更してほしい。
- ・親が送迎できないときは参加できなくなってしまう。
- ・練習会場が狭い。

##### 連絡アプリについて

- ・参加できなかった時の練習で技名だけじゃわかりにくいので動画を見れるようにしてほしい。

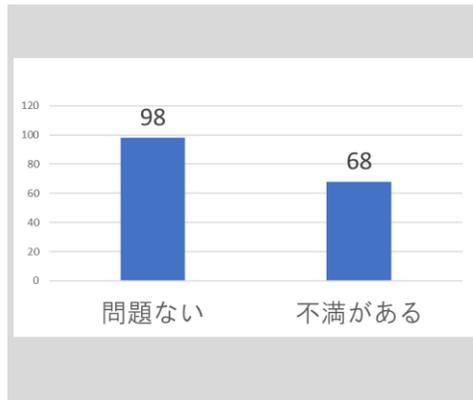
##### 地域クラブ活動に対する要望や意見

- ・バレー部はみんなで長縄跳びをするなど、楽しい事をしていたので、バスケも、取り入れて欲しいです。
- ・学校で練習がしたいので地域クラブ活動がある日でも学校で練習ができるようにして欲しいです。
- ・時間をもう少し早くしてほしいです。
- ・地域クラブがある週でも部活動をしている中学校があるから統一してほしい。
- ・先生たちの負担を考えながらの取り組みだと思うが、学校の部活動もこれまでと同じようにやっていきたい。だから、これからも月2回程の頻度でやって欲しい。
- ・地域移行のある週は部活はダメという制限があると学校の部活に専念できないから他の中学校と差ができてしまうから部活の制限はしないでほしいです。

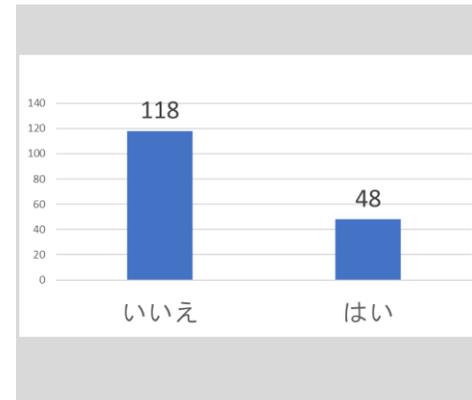
### アンケート結果・参加者の声

#### ●アンケート結果（保護者あて）速報値

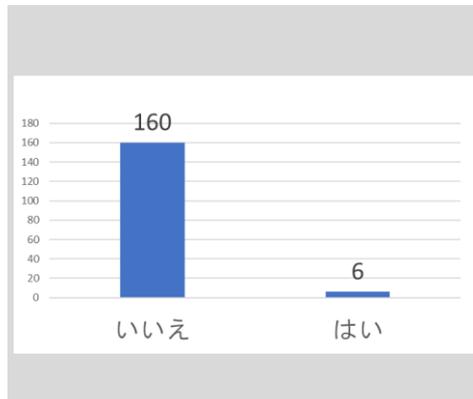
Q.お子さんが通う練習会場についてお答えください？



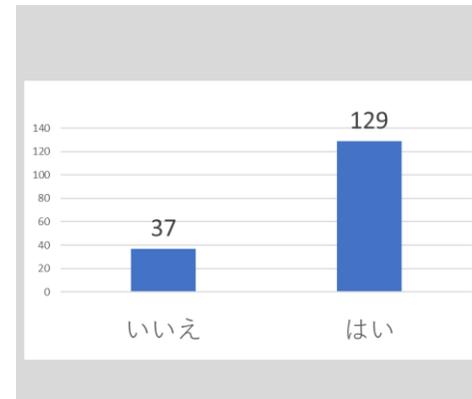
Q.地域クラブ活動に保護者会の設置は必要だと思いますか？



Q.連絡アプリの「チーム連絡」機能を利用して不便に感じたことはありますか？



Q.令和7年度も引き続き地域クラブに参加させたいですか？



甲府市地域クラブ活動に関するアンケート（実施期間：令和7年2月3日～16日）の結果抜粋

#### ●参加生徒の保護者の声

##### 会場について

- ・会場が遠いので月ごとに変更してほしい。
- ・徒歩や自転車で通えるようにしてほしい。
- ・見学可にしてほしい。

##### 保護者会の設置について

- ・いつでも保護者が見学出来るよう設置してほしい。
- ・参加者が少ない場合、練習に協力することができる。
- ・仕事や家事で時間がとれない。
- ・子どもの自立心を育てる為、設置は不要。

##### 連絡アプリについて

- ・その日の練習メニューを記載してほしい。
- ・参加人数などがわかるようにしてほしい。
- ・通知音が欲しいです。
- ・活動前日に連絡があると助かる。

##### 地域クラブ活動に対する要望や意見

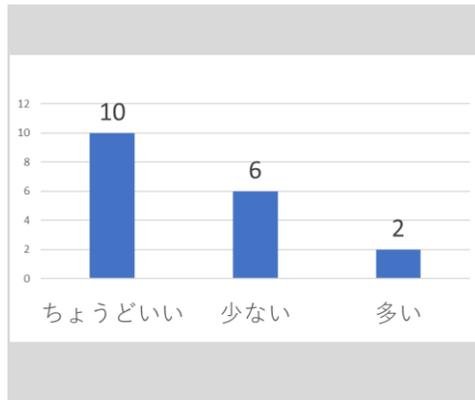
- ・経験者も初心者も楽しめる練習。
- ・気分転換に鬼ごっこ、体感を鍛える運動等、参加種目以外の運動を取り入れてほしい。
- ・参加者のレベルに応じた練習をしてもらいたい。
- ・学校の部活動だけでは足りない練習やアドバイスをして頂けると嬉しいです。

## 2.実証内容と成果②

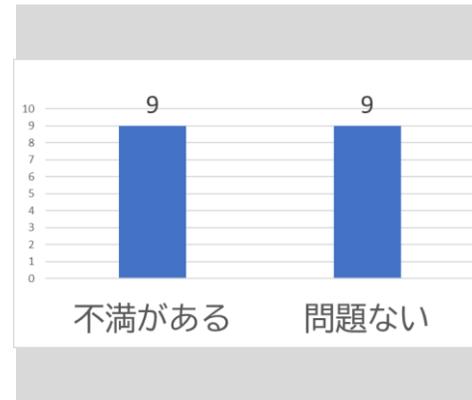
### アンケート結果・参加者の声

#### ●アンケート結果（指導者あて）※速報値

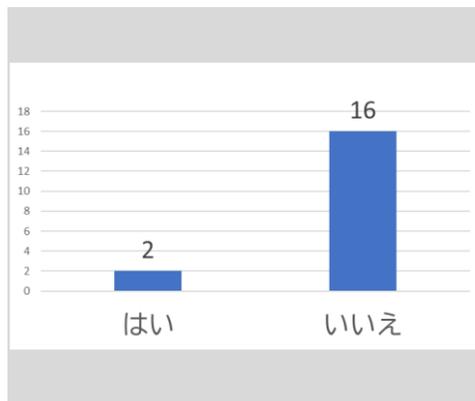
Q.あなたは月2回の練習回数についてどう思いますか？



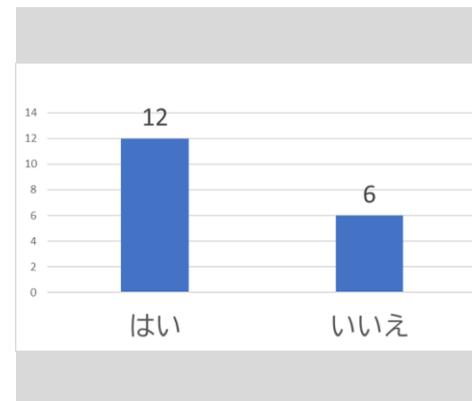
Q.あなたが指導している練習会場についてお答えください



Q.連絡アプリの「チーム連絡」機能を利用して不便に感じたことはありますか？



Q.令和7年度も引き続き地域クラブで指導をつづけたいですか？



甲府市地域クラブ活動に関するアンケート（実施期間：令和7年2月3日～16日）の結果抜粋

#### ●指導者の声

##### 練習回数について

- ・生徒たちは、様々な事情により、毎回の参加が難しいので、実施日を増やせば、参加の可能性が広がる。
- ・回数が多ければ良いというものではありませんが、月2回は少なく感じます。

##### 練習会場について

- ・会場が遠い。
- ・親の送迎がないと参加できない生徒がいる。
- ・練習に必要な用具が不足している。
- ・ヒーターや冷風機を利用することも検討いただきたい。

##### 連絡アプリについて

- ・生徒達の目標が一覧出来る機能が欲しい。
- ・アプリを活用することにより、スムーズな運営に繋がりました。
- ・連絡などを記載後に相手が既読したか、わかるようにしてほしい。

##### 地域クラブ活動に対する要望や意見

- ・指導者の確認や報告等、事務的な仕事を誰が何処までやるのかを明確にしてほしい。
- ・全てのレベルの生徒を同じ枠組みの練習で取り組むことに難しさを感じています。習熟度別の練習を行える環境が今後は必要になると思います。
- ・地域クラブ活動の指導者と、学校顧問の先生が練習内容や、生徒たちの意見等を共有出来れば良いと思います。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
カ：参加費用負担の支援等  
**キ：学校施設の活用等**  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 キ：学校施設の活用等

##### 取組事項

- 学校と連携して、地域クラブ活動で利用する学校施設の鍵の管理や用具の使用、保管について説明したほか、活動予定の情報(活動日程・参加者数)を共有した。
- 学校施設及び学校備品の使用は、学校教育に支障が生じないよう、連絡・調整を行った。

##### 取組の成果

- 学校との調整により、以下の表のとおり、学校施設を活用した地域クラブ活動を実施することができた。

1月末現在

地区/種目	剣道	男子バレー	女子バレー	男子バスケ	女子バスケ
曜日/時間	土曜日 9時～12時	土曜日 13時～16時	土曜日 ①13時～16時 ②13時30分～16時30分	土曜日 9時～12時	土曜日 9時～12時
会場	西中柔剣道場	大里小体育館	①千塚小体育館 ②城南中体育館	北西中体育館	上条中体育館
実施回数	9回	7回	9回	10回	9回

##### 今後の課題と対応方針

- 小学校を活動場所として実施した場合、部活動で使用している中学生用ボールや備品等が小学校にはないため、別途購入したり、近隣の中学校から運搬しなければならない。今後については、利用ルールを策定する中で学校施設を活用する。

### 総括・成果の評価・今後に向けて

#### ●総括

部活動の地域移行を進めるにあたり、令和4年度に設置した検討委員会を数回に渡り開催する中で、移行方法、地域クラブの運営方法等について、委員から意見をいただきながら、各種要綱やマニュアル等を定めてきた。また、学校施設の利用調整、参加者の募集、各競技団体からの指導者の推薦をしていただく等、多くの方々の協力をいただく中で、(ア)～(キ)の取組を進め、昨年8月から3種目の地域クラブをスタートさせることができた。

#### (ア) 関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

- 総括コーディネーターを中心に、校長会・教頭会等との連絡調整を行ったほか、周辺自治体と意見交換や情報共有を行った。
- 地域クラブ活動の設置及び運用について、「甲府市休日地域クラブ設置及び運用要綱」を制定した。
- 生徒・保護者・指導者との円滑な連絡・情報共有に資するシステム（アプリ）導入に向けたサウンディング市場調査を実施した。

#### (イ) 指導者の質の保障・量の確保

- 指導者の取扱いに関し必要な事項を定めた「甲府市地域クラブ活動における指導者取扱要綱」を策定した。
- 競技団体から推薦をいただき、当該要項に基づく指導者の委嘱を行い、必要な指導者数を確保することができた。
- 参加生徒が安全で安心な活動を行うために、天候等に関する警報や災害の発生、活動中の事故等、緊急時における「地域クラブ活動」の実施判断基準及び対応に係わる基本的な考え方を「甲府市中学校地域クラブ活動危機管理マニュアル」を策定した。
- 指導者研修会を実施し、指導者の質の向上に努めた。

#### (ウ) 関係団体・分野との連携強化

- 令和7年度における新たな移行種目の検討にあたり、民間事業者や競技団体との協議を行った。
- 地域クラブの運営に伴う業務量の増加（生徒異動管理・指導者労務管理）に対応するため、民間連携の可能性について意見交換を行った。

#### (エ) 面的・広域的な取組

- 地域クラブは、市内4ブロックに分割して設置することを基本とし、参加者数や指導者との協議等により、適正数を配置することとした。

#### (オ) 内容の充実

- 令和7年度における新たな移行種目を見定めるため、小学6年生から中学2年生を対象としたアンケート調査を行った。
- 地域クラブ活動の課題把握と改善を図るため地域クラブの参加者、保護者、指導者を対象としたアンケート調査を行った。

#### (キ) 学校施設の活用策

- 地域クラブの会場となる学校と鍵の管理・保管や備品等の使用等にかかる綿密な協議を行った。
- 学校施設及び学校備品の使用にあたり、学校教育に支障が生じないよう連絡・調整を行い、学校施設を活用した活動ができた。

### 総括・成果の評価・今後に向けて

#### ● 成果の評価

##### (ア) 関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

- 総括コーディネーターを配置したことにより、学校、小中体連、競技団体と効果的な連携が図ることができた。
- 「甲府市休日地域クラブ設置及び運用要綱」を制定し、地域クラブ活動の要件や基準等を明確化する中で運営体制を整備した。
- サウンディング調査を実施したことにより、地域クラブ運営業務の効率化に向けたICTの活用について意見交換を行った。

##### (イ) 指導者の質の保障・量の確保

- スポーツ協会、競技団体、スポーツ少年団との連携により、指導者を推薦してもらうことができた。
- 兼職兼業の教員の受け入れにより一定の指導者を確保できた。
- 「甲府市地域クラブにおける指導者取扱要綱」を制定し、指導者の役割や心得について明確化することができた。
- 指導者研修会を開催することで、スポーツインテグリティの向上が図られた。

##### (ウ) 関係団体・分野との連携強化

- 専門部、競技団体との連携により、制度の周知、指導者の確保において円滑に進めることができた。

##### (オ) 内容の充実

- 生徒が参加したい地域クラブが把握でき、令和7年度に向けて必要となる会場数・指導者数のめどが立った。
- 本年度実施した地域クラブの運営内容について、課題、改善点等を把握することができた。

##### (キ) 学校施設の活用等

- 全ての地域クラブで学校施設を活用した活動が実施された。

#### ● 今後に向けて

- (仮称) スポーツ協議会の設置に向けた準備に着手。
- 運営支援システム(アプリ)の導入に向けた準備に着手。
- 指導者全員が参加できるオンライン研修の開催を検討。
- 運営業務の効率化に向けた民間連携を検討。
- 中学生とスポーツ少年団と一緒に活動できる環境の検討。
- スポーツ推進委員と連携した運動・スポーツ体験機会の創出。
- 令和8年度までに全13種目の休日学校部活動を地域移行する。
- 様々なスポーツが体験できるマルチスポーツクラブの設置を検討する。
- 適宜、生徒・保護者・指導者のニーズに努める。
- 生徒・保護者・指導者のニーズに応じた地域クラブ活動を目指す。

# 2.実証内容と成果③

## 募集チラシ・アンケート調査資料

令和6年5月13日から17日の期間において、中学1、2年生に向けて学校を通じ、部活動地域移行に係る参加者募集チラシの配布を行った。

令和6年9月に市内の小学6年生から中学2年生まで3,715人を対象に令和7年度に地域クラブに参加したい種目について、アンケート調査を実施。競技団体と協議を実施し、部活動地域移行を目指す。

令和6年5月13日



### 甲府市中学校「地域クラブ活動」 参加者募集

甲府市では、令和6年8月より「剣道」「バレーボール」「バスケットボール」の3種目で、休日の活動の一部を「地域クラブ活動」へ移行します。市内を4地区に分け、中学校1、2年生を対象に月2回程度「地域クラブ活動」を行います。参加を希望する中学生の皆さんは、内容を確認して申し込んでください。

- ◇日時 … 令和6年8月開始予定、休日月2回程度の合同練習
- ◇場所 … 甲府市内の中学校他
- ◇対象 … 市内国・市立中学校1,2年生で剣道、バレーボール、バスケットボールの活動を希望する中学生
- ◇指導者 … スポーツ団体指導者、スポーツ少年団指導者、部活動指導員、教員、大学生等
- ◇経費 … 令和6年度は先行実施のため、市で負担します。  
令和7年度以降の「地域クラブ活動」に係る経費は、受益者負担とする予定です。
- ◇申込方法 … 右のQRコード、または甲府市ホームページから指定URLにアクセスし、必要事項を入力して、令和6年5月31日までに申し込んでください。



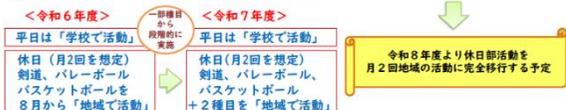
甲府市中学校「地域クラブ活動」のQ&Aが甲府市教育委員会のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



#### 部活動の地域移行が目指すこと

少子化の影響により部員数が減少し、部活動が存続できないなどの問題が生じている。今日では教育問題が多様化・複雑化しており、教師が顧問を務めるこれまでの指導体制を継続することは教師にとって過重な負担になっている状況がある。部活動として行ってきたスポーツ・文化芸術活動を生涯にわたって持続可能なものにするために活動環境を整備することが、今後の部活動の地域移行に求められている。本市の地域移行では、次の5つを目指す指針として考えている。

- 部活動の地域移行を目指す5つの指針
  - スポーツ・文化芸術活動を通して、自主性・主体性を伸ばす
  - 交流の軸を広げるとともに、責任感や競争意を学ぶ
  - スポーツ・文化芸術活動に親しむ環境づくりを推進
  - 生涯にわたって取り組めるスポーツ・文化活動を見つける
  - 人材活用により、教職員の働き方改革推進につなげる



### 【参加募集チラシ】

出典:甲府市教育委員会

### 【令和7年度甲府市中学校「地域クラブ活動」予備調査まとめ】

調査項目	
1	所属学校
2	学年
3	性別
4	(中学生のみ) 現在所属部活動
5-1	(小学生のみ) どの部活動に入りたいか
5-2	5-1で「その他」を選んだ人は、何の部活動に入りたいか。
6-1	4または5-1・2の活動以外で、今活動しているまたは今後体験してみたいスポーツや文化芸術活動はあるか。
6-2	6-1で「ある」と答えた人は、活動名は何か。
7-1	「地域クラブ活動」で参加したい部活動
7-2	7-1で「その他」を選んだ人は、何の活動か。
7-3	7-1で「ない」を選んだ人の理由
8	地域クラブ活動では、「仲間をふやす」「新しい種目にチャレンジする」「今やっている部活動の技術を更に向上させる」ことを目的に、皆さんの活動を応援していきます。皆さんにとって、どのような地域クラブ活動であってほしいですか。自由に意見や質問、心配事を書いてください。

## 2.実証内容と成果④

### 参考資料（活動写真）



【女子バスケットボール】



【女子バレーボール】

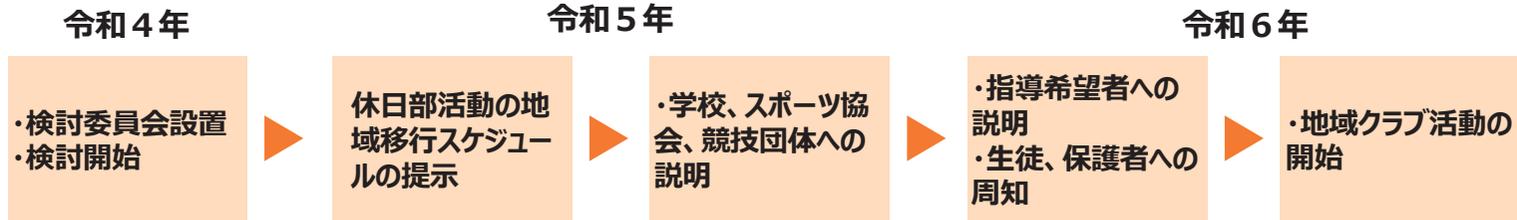


【男子バスケットボール】



【剣道】

## 地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



### ステークホルダー

学校、スポーツ協会、競技団体、市教委、総括コーディネーター

### 経過

令和4年度から検討委員会を設置し、市教委を運営主体とした地域クラブ体制を令和8年までに構築するスケジュールを示した。

令和6年度は、運営主体である市教委が、「甲府市休日地域クラブ設置及び運用要綱」（令和6年8月）及び「甲府市地域クラブ活動における指導者取扱要綱」（令和6年6月）を制定し、地域クラブの運営を開始した。

### 実施内容

#### (1)実施方法

- ・1クラブあたりの参加者上限数は、概ね40名とする。
- ・参加者数に応じ、市内4つのブロックで分割することを基本とする。  
なお、参加数等に応じて、合同ブロックでの実施も柔軟に対応する。
- ・実施回数は月2回程度とし、1日3時間までとする。

#### (2)対象生徒

- ・市内国公立中学校に在学している生徒及び私立中学校に在学している本市民
- ・傷害保険・損害賠償責任保険への加入（R7まで公費負担）
- ・随時受付（年度単位）

### 実施にあたって生じた課題

- 学校施設の備品等を使用するにあたり、PTAや保護者会の会費で購入したものを地域クラブ活動で使用することに対する理解が得られない。
- 生徒や保護者に対して地域クラブ活動の制度や趣旨について周知が行き届いていない。
- 市の推進計画又はガイドラインが策定されていないため、現状、国や県の計画等に沿った取り組みにより実施している。

### 今後の展開

改革推進期間最終年度の令和7年度は、既存の地域クラブに2種目程度の地域移行を実施し、令和8年度には休日の運動部活動を地域クラブに完全移行を目指す。完全移行時期を目途に受益者負担へと切り替えていく必要があることから、適正な負担金額の設定に努めるとともに、受益者負担の必要性について保護者向けの説明が必要であり、合わせて、経済的困窮世帯の対応策の検討。

# 3. 今後の方向性

## 地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

項目	担当課	取組内容・方向性等		
		令和6年度	令和7年度	令和8年度(以降)
①コーディネーターの配置	学校教育課	○総括コーディネーターの配置 ○コーディネーターの継続的な配置体制の構築		
	スポーツ課	○スポーツコーディネーターの配置体制の構築 ○職務等の打ち合わせ	○スポーツコーディネーター任用	○コーディネーターの継続的な配置体制の構築
	生涯学習課	○文化コーディネーターの配置体制の構築 ○職務等の打ち合わせ		○文化コーディネーター配置決定
②検討委員会等の設置・運営	学校教育課	○検討委員会の開催(年3回程程度) ○地域クラブ活動への移行に関わる課題等の検討・協議		
	スポーツ課	○スポーツ協議会要綱の策定	○スポーツ協議会メンバーの選定	○検討委員会の課題の検討・協議改善
	生涯学習課	○地域クラブ活動への移行に関わる課題等の検討・協議・決定		
③運営体制の構築	学校教育課	○各学校との打ち合わせ ○子どものニーズ調査(参加者) ○「地域クラブ活動」実施種目アンケート調査(生徒・保護者・教職)		
	スポーツ課	○運営団体の検討 ○運営方針の検討 ○実施主体の検討 ○実施内容等の検討	○地域クラブ3種目の活動開始(剣道、バレー、バスケット) ○地域クラブ8種目の活動開始	○地域クラブ13種目の活動開始
	生涯学習課	○実施主体の検討・決定 ○実施内容等の検討・決定		○実施主体を整備 ○運営体制・実施体制の再検討 ○本格的な地域クラブ活動実施に向けた取組
④指導者の確保	学校教育課	○指導者説明会と募集(種目団体との連携) ○指導者研修会の検討・開催 ○指導者募集(兼職兼業希望の把握)		
	スポーツ課	○各種目団体との協議 ○指導者研修会の検討・開催	○指導者の募集 ○指導者決定と委嘱 ○種目団体との連携 ○指導者研修会の開催 ○指導状況の把握	
	生涯学習課	○各種団体との連携(吹奏楽) ○指導者決定と契約 ○種目団体との連携 ○指導者研修会の検討 ○指導者研修会の開催 ○指導者の決定 ○指導状況の把握		
⑤活動場所の確保及び管理運営	学校教育課	○各学校との連絡・調整 ○使用施設の把握・調整 ○使用施設のマニュアル等の作成・周知		
	スポーツ課	○参加人数によるブロック分け ○各種目団体との調整 日程表の作成	○各学校等との調整 ○使用施設の把握・調整	○地域クラブ活動から出た課題の検討
	生涯学習課	○使用施設のマニュアル等の作成・周知		
⑥予算・財源の確保(保護者負担等)	学校教育課	○令和7年度以降の予算確保		
	スポーツ課	・国の実証事業の受託(7年度まで) ・検討委員会運営費 ・コーディネーター人件費 ・指導者謝金 ・連絡アプリの導入 ・消耗品等の購入 ・指導者資格取得の補助		
	生涯学習課	※収支を分析。受益者負担額等を検討		
⑦関係者への周知	学校教育課	○市の基本方針等に関する周知 ○運営団体・実施主体の具体的な取組を周知(運営方針、実施内容、地域クラブ活動の規定等) ○実施される地域クラブ活動に関わる周知(参加者募集、指導者募集、協力のお願い等)		
	スポーツ課	○市の基本方針等に関する周知 ○運営団体・実施主体の具体的な取組を周知(運営方針、実施内容、地域クラブ活動の規定等) ○実施される地域クラブ活動に関わる周知(参加者募集、指導者募集)		
	生涯学習課	○市HPから随時情報発信(地域移行チラシ、地域クラブ活動紹介、活動の様子紹介)		

「地域クラブ活動」の完全実施(週末2回程程度)の実施を目指す